

週刊

新

NO. 2158
2019. 8. 25

編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

高橋 ちづ子
高紙 いわぶち友
国会議員連絡所
鶴岡市美原町16-5
☎22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
関 徹
長者町11-26
24-2414
加 藤 一
宝 徳 仲田56
64-3941
菅 井 巖
中 楯 9 6
33-0534
坂 本 昌 栄
稲生2-33-47
24-5993
山 田 守
宝田1-9-1-31
23-6548
長 谷 川 剛
日枝坂本43-10
41-9148

低所得の加入世帯比率が上昇

県国保事業は初年度から基金取り崩し 国保運協

今年度第1回の鶴岡市国民健康保険運営協議会が7日開催され、委員として菅井巖市議が出席しました。

れ、国保加入状態（医療保険分）で1万7210世帯（前年比354世帯減）、被保険者数2万7551人（同1007人減）となっており、国保軽減世帯は9835世帯（同148世帯減）で全加入世帯に占める割合は57・1％（同0・3％増）、その軽減世帯の半数に当たる4926世帯が前年度所得33万円以下の7割軽減の世帯と、加入者に占める低所得世帯比率が上昇しています。

国保加入世帯・被保険者は減少

市当局から令和元年度国保運営状況として当初賦課状況が報告さ

令和元年度国民健康保険税課税状況

【医療保険分】

	国保加入状況			税率			1人当たり 調定額 (円)	1世帯当 たり調定 額(円)	応益割 合(%)	軽減世帯				
	被保険者数	世帯数	1世帯当たり 被保険者数	応能割	応益割					7割	5割	2割	合計	
				所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)								
30年	28,558	17,564	1.63	7.9	25,200	20,400	67,422	109,624	47.67	4,983	2,845	2,155	9,983	56.8%
元年	27,551	17,210	1.60	7.9	25,200	20,400	68,402	109,502	47.20	4,926	2,838	2,071	9,835	57.1%
差	△ 1,007	△ 354	-0.03	0	0	0	980	△ 122	△ 0.47	△ 57	△ 7	△ 84	△ 148	0.3%

【後期高齢者支援分】

	国保加入状況			税率			1人当たり 調定額 (円)	1世帯当 たり調定 額(円)	応益割 合(%)	軽減世帯				
	被保険者数	世帯数	1世帯当たり 被保険者数	応能割	応益割					7割	5割	2割	合計	
				所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)								
30年	28,558	17,564	1.63	2.8	8,400	7,200	23,322	37,921	46.88	4,983	2,845	2,155	9,983	56.8%
元年	27,551	17,210	1.60	2.8	8,400	7,200	23,547	37,695	46.62	4,926	2,838	2,071	9,835	57.1%
差	△ 1,007	△ 354	-0.03	0	0	0	225	△ 226	△ 0.26	△ 57	△ 7	△ 84	△ 148	0.3%

【介護保険分】

	2号被保険者状況			税率			1人当たり 調定額 (円)	1世帯当 たり調定 額(円)	応益割 合(%)	軽減世帯				
	被保険者数	世帯数	1世帯当たり 被保険者数	応能割	応益割					7割	5割	2割	合計	
				所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)								
30年	9,529	7,987	1.19	2.5	10,800	6,000	29,711	35,448	47.01	1,888	1,123	946	3,957	49.5%
元年	9,005	7,603	1.18	2.5	10,800	6,000	30,136	35,693	46.48	1,804	1,081	884	3,769	49.6%
差	△ 524	△ 384	-0.01	0	0	0	425	245	△ 0.53	△ 84	△ 42	△ 62	△ 188	0.1%

制度改悪で後期高齢者医療の保険料軽減者減

75歳以上の後期高齢者医療制度

の状況では、軽減措置が段階的に廃止されていることにもない、1人当たりの平均保険料は4万4769円（前年比2354円、5・5％増）とる一方で、保険料軽減者数は1万5462人（同1726人減）となり、賦課被保険者全体に占める軽減者比率も65・17％（同7・29％減）となつて制度改悪の影響が

表れています。

国保税滞納対策の状況として短期証交付世帯は472世帯（前年比49世帯減）、資格証明書は発行ゼロです。

短期保険証の約半数が期間後の郵送交付方法改善を

質疑で菅井市議は、

短期証発行世帯については期間を定め市役所窓口で納税相談・交付を行っているとしたことから、その状況について質問したところ、昨年の交付実態でも約半数が窓口を訪れず、交付期間後の郵送となつていていることが判ったことから、保険証の有無は医療機関への受診判断に影響を及ぼすと考えられ、現に医療機関から受診遅れ事案がある事などについて述べ、交付方法の改善を求めました。

不足分・償還金等で実質繰越は形式収支の約半分に

続いて平成30年度国保特別会計決算状況の報告・協議が行われ、当局から歳入132億826万円から歳出120億1047万円を差し引いた形式収支の繰越金は1億9779万円となるが、今年度の国保税不足分約3億8千万円、保険給付費等交付金償還金約3

700万円、県の国保事業で取崩した財政安定化基金の償還金が約1億1500万円と想定されることから、実質の繰越は6億6500万円程度との説明がありました。

初年度での県基金取り崩し、制度の信頼性疑われる

県の国保財政安定化基金の取崩しについては約10億1千万円となり、取崩した分の再積立財源は、県の運営方針に従って翌々年度の市町村納付金に加算されるとしており、鶴岡市分は令和2年度に（前述・償還金）約1億1500万円が想定されるとしました。その市償還分の算出根拠に尋ねたところ、県からの納付金（医療保険分）算定の比率に応じたものとなる旨の答弁がありました。

菅井市議は、県と市町村の共同事業となつた初年度から県国保会計で多額の基金を取崩す混乱が生じている事は、制度そのものの信頼性が疑われるとし、また市町村の国保運営にも重大な影響を及ぼしていることから、県や国に対してしっかりと意見を届けるように要望しました。

地元企業の情報提供望まれる

「就職・進学アンケート」簡易集計

19日の鶴岡市議会への主要事項説明会の中で、鶴岡市総合計画の進捗状況として「就職・進学に関するアンケートの状況」について、簡易集計の報告がありました。

地域の担い手となる若者の就職や進学を機に地域外に転出すると地元に戻ってこないことが人口減少の要因として課題になっているため、奨学金の返済に対する支援や若者の地元定着、Ｕターンにつながる効果的な施策の検討として、鶴岡市の高校生と保護者（合計3212人）を対象に行いました。

進学希望者の過半数が地元就職希望せず

・進学希望者
59・5％（770人）
就職希望者
38・0％（492人）

①生徒の進路選択に関する状況として、6割の生徒が進学を希望し、進学希望者の過半数は鶴岡市を含む庄内地域への就職を希望しないと回答しました。また、庄内地域での就職の検討にあたって地元就職を希望する、希望しないに関わらず企業情報の入手が大切と回答し、生徒の地元回帰を促すためには、まず、生徒が地元企業などの情報を豊富に得られることが必要性や進学を希望する生徒に対しては高校との緻密な連携を図ることが指摘されました。

・進学希望者中地元就職を希望、どちらかという并希望
45・7％（352人）

・進学希望者中地元就職を希望しない、どちらかという并希望しない
52・5％（404人）

保護者の過半数は子どものＵターン希望

②保護者の子どもに対するＵターン希望と子どもの希望について、子どもの意志を尊重する傾向にあり、保護者の過半数は子どものＵターンを希望し、地元就職を希望しない理由は都会への憧れと地元企業の情報不足があることが指摘されました。

・子のＵターンを希望
53・5％（523人）
・都会が便利
44・3％

・志望の仕事がなさそう
37・4％

③地元就職につながる経済的支援として、保護者アンケートでは、経済的支援の希望が強い反面、生徒アンケートでは、地元企業などの情報が豊富にあることが望まれ、経済的支援だけでない支援が必要としました。

・Ｕターンで奨学金の返済が支援があった場合
56・6％（314人）

・地元企業情報が豊富に入手できるが必要
53・3％（307人）
・地元就職希望者
45・0％（236人）

今後、調査結果を詳細に分析し奨学金支援など経済的な支援策や若者の地元定着、Ｕターンにつながる効果的

建築課入札結果（ ）内は予定価格

8月8日入札分
・大網地区地域交流センター外構整備工事（大網字興屋38番地6ほか）（入札6業者うち1業者辞退、1業者失格（最低制限価格未満）） （株）大栄 28,800,000円（30,350,000円、最低制限価格26,154,000円） 工期～12/6（落札率94.89％）
・市本庁舎耐震補強工事（入札7共同企業体） 鶴岡建設・菅陸建設特定建設工事共同企業体 1,150,000,000円（1,151,000,000円）工期～3/3/19（落札率99.91％）

羽黒庁舎産業建設課入札結果（ ）内は予定価格

8月8日入札分
・平成30年災 33-2、33-111東山地区農地道路災害復旧工事（繰越明許） 中止
・平成30年災 33-105中台地区水路災害復旧工事（繰越明許） 中止
・平成30年災 33-11真木森地区農地災害復旧工事（繰越明許）（羽黒町川代字真木森地内）（入札1業者） （株）丸元建設 2,600,000円（2,670,000円）工期～11/29（落札率97.38％）
・平成30年災 33-7、33-107大正、中川代地区農地水路災害復旧工事（繰越明許）（羽黒町川代字大正、中川代地内）（入札1業者） 藤建設（株） 2,360,000円（2,380,000円）工期～11/29（落札率99.16％）
・平成30年災 33-12薬師沢地区農地災害復旧工事（繰越明許） 中止

農山漁村振興課入札結果（ ）内は予定価格

8月8日入札分
・平成30年度林道三瀬矢引線災害復旧工事（繰越明許） 中止

水道課入札結果（ ）内は予定価格

8月9日入札分
・鶴岡浄水場取水ポンプ制御盤更新工事（伊勢横地地内）（入札12業者） 三和メイテック（株） 53,500,000円（55,930,000円）工期～2/1/31（落札率95.66％）
8月8日入札分
・市水道管路耐震化工事実施設計業務委託（湯温海地内）（入札11業者うち1業者辞退） （株）日本水道設計社山形営業所 6,000,000円（6,700,000円） 期間～12/20（落札率89.55％）

土木課入札結果（ ）内は予定価格

8月8日入札分
・市道長崎西沼勇橋線勇橋橋梁補修工事（西沼地内）（入札10業者うち1業者辞退） （株）佐藤工務 92,500,000円（94,374,000円）工期～2/3/23（落札率98.01％）

都市計画課入札結果（ ）内は予定価格

8月8日入札分
・令和元年度羽黒手向地区総合案内サイン整備工事（羽黒町手向地内）（入札3業者） 笠原建設工業（株） 5,230,000円（5,310,000円）工期～10/31（落札率98.49％）

雨水事務室入札結果（ ）内は予定価格

8月7日入札分
・市公共下水道事業 雨水日枝第3-2号幹線に伴う付帯工事（文園町地内） 中止

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

8月9日入札分
・市集落排水事業 羽黒中央地区猪俣新田第1マンホールポンプほか改良工事（羽黒町猪俣新田ほか地内）（入札5業者うち1業者辞退） 山形空調（株） 82,950,000円（106,378,000円、最低制限価格78,676,500円） 工期～2/3/26（落札率77.98％）
・市特定環境保全公共下水道事業 汚水5004号ほかマンホールポンプ新設工事（小波渡ほか地内）（入札6業者うち1業者辞退） 三和メイテック（株） 68,750,000円（95,357,000円）工期～2/3/26（落札率72.10％）
・市公共下水道事業 汚水NE2-1号ほかマンホールポンプ新設工事（千安京田地内ほか）（入札6業者） 三和メイテック（株） 69,500,000円（111,075,000円、最低制限価格68,644,800円）工期～2/3/26（落札率62.57％）

な取り組みについて検討を進める予定で、調査結果については各校への報告し、市ホームページでも公表する予定です。